

# 平成26年上半期の消防局の災害・救急出動状況（速報）

西宮市消防局

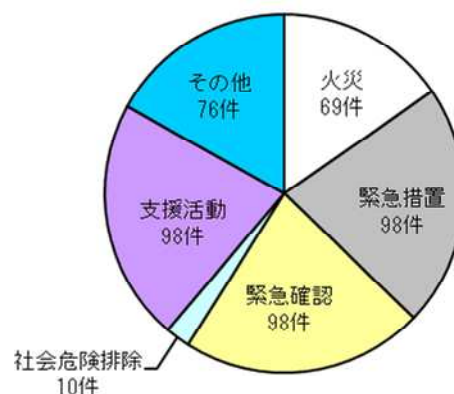
統計の数値は速報につき、変わる可能性があります。

## 消防隊の出動件数

消防隊の出動件数は449件で、前年同期に比べ10件増加

消防隊の出動件数は、449件で前年同期より10件増加しました。火災と火災出動以外の比率は、火災69件（15.4%）、火災以外380件（84.6%）となっています。

火災出動以外の内容については、次頁「2 火災出動以外の内訳・件数」をご覧ください。



## 1 火災件数

前年同期に比べ、14件増加（25.5%増）  
火災による死者1名、負傷者18名

### （1）火災の件数は減少

火災件数は、69件で前年同期（55件）より14件増加しました。

火災種別の内訳は、「建物火災」40件（前年同期比11件増）、「車両火災」7件（前年同期比3件増）、「その他火災」22件（前年同期比同数）となっています。

（2）出火原因の第1位は「放火（疑い含む）」22件、第2位は「たばこ」17件、第3位は「こんろ」9件の順となっています。

（3）火災による死傷者は、死者1名（前年同期比同数）、負傷者18名（前年同期比12名増）発生しています。

火災状況については、別紙資料1をご覧ください。

## 2 火災出動以外の内訳・件数

消防隊出動件数のうち、火災以外の出動が380件  
 ― 多岐にわたる消防業務 ―

出動件数が最も多いのは、交通事故等による油流出処理等の「緊急措置」、自動火災報知設備、その他のベルの鳴動等の「緊急確認」及び救急、救助の支援隊及び安全管理隊等の「支援活動」となっています。

火災出動以外の内訳は、次のとおりです。

種別	内 容	件数
緊急措置 (98件)	火災通報により出動し火災に該当しない現象	28
	事後聞知等により出動し火災に該当しない現象	18
	建物等の倒壊、落下に対する対応	0
	水防指令が発令されていない場合の水防対応	0
	危険物漏洩処理、交通事故等による油等流出処理	42
	ガス漏れ	3
	その他緊急対応措置が必要な事案	7
緊急確認 (98件)	怪煙上昇	6
	異臭、異音	19
	自火報、警報ベル、非常ベルの鳴動	67
	ガス、電気等の消し忘れ	0
	その他緊急確認が必要な事案	6
社会危険排除 (10件)	飼育動物等の保護、猿、蛇、蜂等の危排除	9
	その他、社会的危険が考えられる事案	1
支援活動 (98件)	救急隊の支援に携わった事案	13
	安全管理隊として出動した事案	82
	上記に該当しない支援活動	3
誤報(0件)	通報者が災害と思い通報し、結果災害でなかった事案	0
虚報(0件)	通報者が非災害に対し、故意に通報し出動した事案	0
その他 (76件)	一覧表に該当しない事案	1
	補完出動	56
	高齢者、身体障害者等の介助	19

### 3 救助出動件数

救助出動件数は、前年同期より減少（４．２％減）  
救助人員は、前年同期より減少（１７．６％減）

- (1) 救助出動件数 160 件、救助人員 84 人  
救助隊が出動した件数は、160 件で前年同期より 7 件(4.2%)減少、また救助人員は 84 人で前年同期より 18 人(17.6%)減少となりました。
- (2) 種別ごとにみると、火災の件数は 7 件で前年同期より 4 件増加、交通事故は 23 件で 3 件増加、水難事故は 2 件で 4 件減少、機械事故は 3 件で 2 件増加、建物事故は 69 件で 12 件増加、ガス・酸欠事故は 0 件で 4 件減少、その他の事故（誤報等で出動した事故）は 56 件で 20 件減少となりました。

救助出動件数等については、別紙資料 2 をご覧ください。

### 4 救急出動件数

救急出動件数は、前年同期に比べ減少（１．５％減）

- (1) 救急出動件数、搬送人員数ともに、前年同期より減少  
救急出動件数は、10,903 件と前年同期より 169 件(1.5%)減少しました。また、搬送人員数も 9,777 人となり、前年同期より 108 人(1.1%)減少しました。
- (2) 事故種別は昨年同様 1 位急病、2 位一般負傷  
事故種別ごとの出動状況は、1 位「急病」6,810 件で、全体の 62%を占めています。2 位はやけどや骨折などの「一般負傷」1,740 件で、3 位は転院搬送などの「その他」1,096 件となっています。

救急出動件数等については、別紙資料 3、4 をご覧ください。

資料

1 平成26年(上半期)の火災状況

平成26年6月30日現在

区 分	単 位	平成26年	平成25年	比 較	増減率(%)	
火災件数	件	69	55	14	25.5	
1日当たり	件	0.4	0.3	0.1	33.3	
火 災 種 別	建物火災	件	40	29	11	37.9
	(内、住宅火災)	件	29	22	7	31.8
	林野火災	件	0	0	0	-
	車両火災	件	7	4	3	75.0
	船舶火災	件	0	0	0	-
	その他火災	件	22	22	0	0.0
建物焼損面積	m <sup>2</sup>	588	409	179	43.8	
1件当たり	m <sup>2</sup>	14.7	14.1	0.6	4.3	
林野焼損面積	a	0	0	0	-	
1件当たり	a	0	0	0	-	
損害額	千円	83,504	77,506	5,998	7.7	
死 傷 者	死者	人	1	1	0	0.0
	(内、65歳以上)	人	0	1	1	100
	負傷者	人	18	6	12	200.0
主 な 出 火 原 因	(1)放火 (疑い含む)	件	22	13	9	69.2
	(2)たばこ	件	17	11	6	54.5
	(3)こんろ	件	9	7	2	28.6
	(4)配線器具	件	2	3	1	33.3

主な出火原因は、平成26年の上位を計上

印は減少

主な火災

出火日時	種 別	用 途	発 生 場 所	死者	負傷者	焼損状況
1月12日	建物	共同住宅	津門大塚町	0	3	1棟 83m <sup>2</sup>
2月17日	建物	長屋住宅	笠屋町	1	2	1棟 386m <sup>2</sup>

主な火災とは、損害額1000万円以上、焼損面積建物300m<sup>2</sup>以上、林野200a以上、消防長が必要と認める火災のいずれかに該当するものをいう。

## 2 救助出動件数及び救助人員

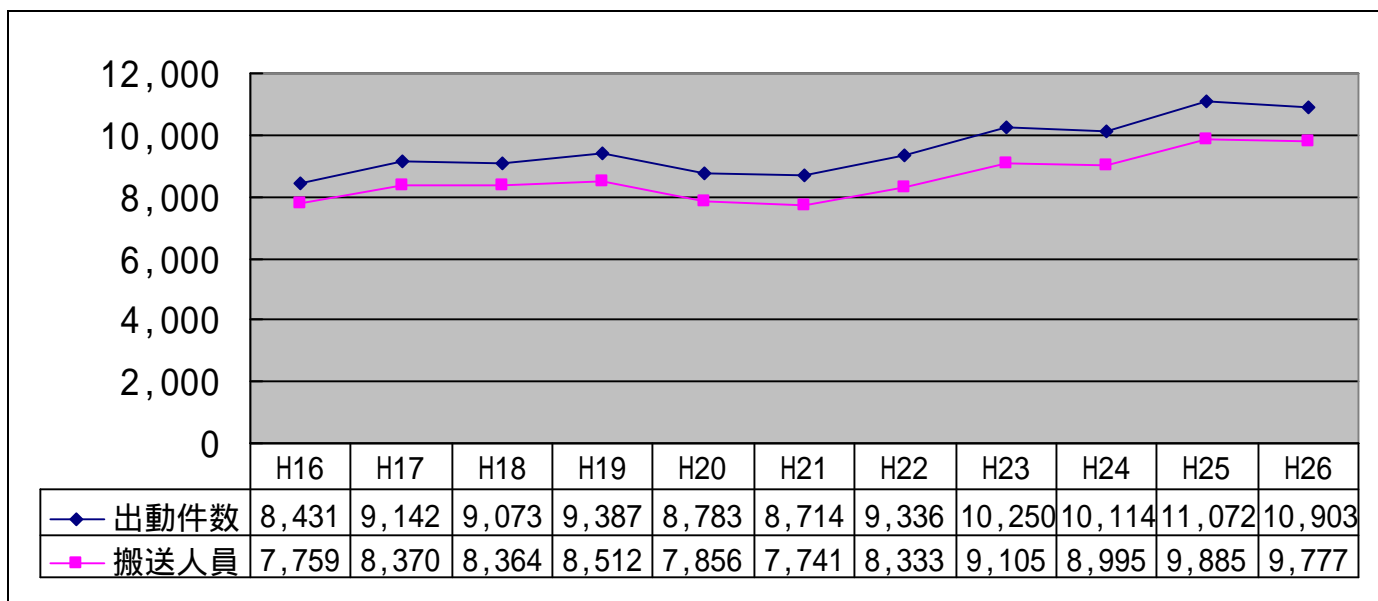
区分	総数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出動件数	160	7	23	2	0	3	69	0	0	56
救助人員	84	3	10	2	0	1	57	0	0	11

## 3 救急出動件数

	総数 (件)	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損	急病	その他
平成 26年	10,903	11	0	3	920	64	95	1,740	51	113	6,810	1,096
前年と の比較	169	6	0	2	52	10	5	6	5	2	55	48

印は減

## 4 救急出動件数・搬送人員数の推移



資料提供

西宮市消防局

警防課～調査第1係 松本・鈴鹿・大西

救助係 黒木・山本

0798-32-7325

救急課～救急係 服部・杉本

0798-32-7318